富里市基本構想審議会条例

昭和57年3月25日条例第5号

富里市基本構想審議会条例

(設置)

第1条 富里市基本構想策定に伴う必要な審議をするために、富里市基本構想審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、富里市基本構想に関する事項について審議する。

(組織)

第3条 審議会は、委員15名以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者の中から市長が委嘱する。

- (1) 市議会議員
- (2) 学識経験を有する者
- (3) 公募による市民

(任期)

第4条 委員の任期は、審議会の答申が終了するまでとする。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によつて定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議は、会長がこれを招集する。

2 審議会は委員の定数の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のとき

は、会長の決するところによる。

(関係人の出席)

第7条 審議会は、その所掌事務の遂行に必要があると認めるときは、関係人の出席を求めて、その意見又は説明を聞くことができる。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、企画担当課において処理する。

(補則)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成2年3月27日条例第3号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成21年12月15日条例第19号)

この条例は、公布の日から施行する。